

進路だより

2021年1月15日 No.97

◆本日より 面接準備開始

今日から「面接準備」を開始します。昨年までは、多くの私立高校入試において筆記試験と合わせて「面接」試験が実施されてきました。しかし、今年度は「コロナ禍」の中、少しでも感染のリスクを少なくするため、試験時間を短縮するためなどの理由で「面接」試験を中止する高校も少なくありません。しかし、そんな中でも、筆記試験とあわせて「面接」試験が実施される学校があります。また、公立高校の中にも、「面接」試験が実施される学校があります。しかし、今回の受験では「面接」試験がない人たちも、将来例えば大学受験や就職試験などの際に「面接」を経験する人は多いと思います。そこで、この機会を利用して、「面接」について学習をしていきましょう。

[スケジュール]

- ・ 1月15日（金） 面接について説明、面接項目に答えてみよう
- ・ 1月27日（水） 面接プリント完成
面接プチ練習（各HR）
- ・ 1月29日（金） 実地練習（実際に「面接」試験のある人）
忙しい中、校長先生や教頭先生を始め、多くの先生に協力をさせていただきます。

◆面接試験を乗り切るためのポイント

①普段の服装・言葉遣い・態度・マナーがあらわれます。今日から見直そう。

多くの学校が「面接」試験を実施するのはなぜでしょうか。高校は、どんな生徒を求めているのでしょうか。高校で学習に十分花を咲かせることの出来る基礎学力を持った中学生、まじめに学習しようとする意欲を持った中学生、高校3年間を生き生きと過ごすことが出来る中学生。これらのことは、筆記試験だけでは分からない部分が多いのです。そこで「面接」試験が実施されるのです。

面接官はいわば「面接のプロ」です。面接時間はとても短時間ですが、その中で「その場だけの態度・言葉遣い」は見抜かれてしまいます。日頃から中学3年生として恥ずかしくない、良識ある「言葉遣い」「態度」「しぐさ」を身につけていき、実践していきましょう。挨拶・敬語・服装・髪型・・・大丈夫かな？散髪にはいつ行く？

②何事も準備・練習が肝心です。

「面接」試験においておこなう「立ち居振る舞い」は、普段の皆さんの生活の中では経験したことの無いものだと思います。説明の文章を読んだだけでは動けるものではありません。実際に身体を動かして練習し、動きに慣れていくことが大切です。また、想定される質問に対しても、準備をしておくこと、安心して本番の試験に臨むことが出来ます。

出来の悪いロボットのような動きではアカンよ！！

最近のロボットは動きがスムーズだからなあ……。

③万が一、不適切な質問があった場合は……

面接試験においては、色々な質問がされますが、中には「不適切な質問」がある場合があります。もし下のような質問があった場合は、入試後にアンケートを採るので、そこで報告をしてください。

◆本人の適性・能力を判断するのに必要のない事項。本人の責任・努力に属さない事項。

- ★お父さん（お母さん）はどんな方ですか。
- ★あなたの家庭の雰囲気は。
- ★家族の人数、家族構成は。
- ★あなたの家族の収入は。
- ★両親は共働きですか。
- ★転校の経験はありますか。
- ★家族は健康ですか。
- ★あなたの家は一戸建てですか。

◆憲法で保障された個人の自由権に属する問題

（憲法 19 条「思想及び良心の自由」）

- ★あなたは神や仏を信じますか。
- ★最近どんな本を読みましたか、愛読書は。
- ★あなたの信条としている言葉は。
- ★将来、どんな人になりたいですか。
- ★あなたの家では何新聞を読んでいますか。
- ★尊敬する人はいますか。
- ★あなたの家の宗教は。

これらの質問は、「プライバシー権」や「平等権」にも関わりかねない質問となる場合もあります。基本的人権について学習してきた皆さんは、これらの質問が「不適切」であることを見抜き、「なぜ、不適切なのか」を考えて欲しいと思います。

私立入試まで、あと 26 日。

今すべきこと

⇒学年末テストへ向けた取り組み

⇒私学入試へ向けた取り組み